

次デ審査委員長ハ質問終了ト認メ國務大臣及說明員ノ退席ヲ求ム

(國務大臣及說明員退席)

其ヨリ各委員間ニ意見ノ交換アリ本案ハ此ノ儘可決セラルベキ旨全會一致ヲ以テ議決シ審査報告書ノ作成ハ之ヲ委員長ニ一任ス

乃チ審査委員長ハ閉會ヲ宣ス

(午後四時五分閉會)

日本國「ソヴイエト」社會主義共和國聯邦間漁業條約ノ效力延長ニ關スル議定書及右議定書ノ附屬文書ニ署名ノ件審査委員會

昭和十一年十一月十一日(水曜日)本院事務所ニ於テ開會

出席者

平沼 議長

審査委員長

荒井 副議長

區 審 院

審査委員

金子顧問官

河合顧問官

石井顧問官

有馬顧問官

原顧問官

元田顧問官

石塚顧問官

林顧問官

國務大臣

有田外務大臣

島田農林大臣

説明員

次田法制局長官

森山法制局参事官

佐藤法制局参事官

東郷外務省欧亚局長

栗山外務省條約局長

加瀬外務書記官

松本外務書記官

機密

相
密
防

齋藤外務事務官

下田外務事務官

長瀬農林次官

原農林省水産局長

井出農林書記官

藤田農林事務官

村上書記官長

堀江書記官

武藤書記官

(午後一時三十分開會)

荒井審査委員長開會ヲ宣ス

有田外務大臣ヨリ本案條約ノ成立經過及内容ノ大

綱ニ付説明アリ次デ歐亞局長ヨリ其ノ細目ニ付説

明アリ

元田顧問官ヨリ「ルーブル」換算率ノ規定ニ付質問

アリ歐亞局長之ニ答フ

河合顧問官ヨリ新條約ノ有効期間ヲ八年トセシ

理由及「ゴオペラティヴ」性質ニ付質問アリ歐亞局

編
審
記

長ヨリ答辯アリ

原顧問官ヨリ「コオペラティブ」ノ關係事項ヲ公表セザル事由及漁區ノ安定期間ヲ五年ト三年トニ二分シタル事由ヲ質シ歐亞局長ノ答辯アリ

元田顧問官ヨリ日本漁業者ノ現場ニ於ケル行動情況ニ付質問アリ水産局長ノ辯明アリ

次デ石井顧問官ハ我漁業者ノ希望事項ニシテ本條約ニ容セラレザリシモノナキヤヲ質シ歐亞局長及農林次官ノ答辯アリ

石塚顧問官ヨリ當局ハ今少シク條約書類ヲ簡明ニ

スルノ考ナキヤ其ノ他ヲ質シ歐亞局長トノ間ニ問答アリ

荒井審査委員長ヨリ「ループル」ガ安ク爲リタル場合ノ換算率其ノ他ニ付質問アリ歐亞局長ノ答辯アリ原顧問官ヨリ近時「ソ」國が讓歩的態度假ヲ執ルニ至レル原因ニ付問フトコロアリ外務大臣歐洲ノ情勢ノ影響ニ因ルカト考フル旨ヲ答フ

石塚顧問官ヨリ「アラスカ」方面ヘノ出漁ニ關シ質問アリ水産局長ノ答辯アリ

右終テ委員長ハ質問終了ト認メ國務大臣及説明

補
密
院

員ノ退席ヲ求ム

(國務大臣及説明員退席)

其ヨリ委員間ニ意見ノ交換アリ本案ハ此ノ儘可決
セラレ可然旨全會一致ヲ以テ議決シ審査報告ノ作
成ハ之ヲ委員長ニ一任ス

乃チ荒井審査委員長閉會ヲ宣ス

(午後三時五十分閉會)

閣議
密
院

日獨協定締結ノ件第一回審査委員會

昭和十一年十一月十三日(金曜日)本院事務所

ニ於テ開會

出席者

平沼議長

審査委員長

荒井副議長

審査委員

金子顧問官